

# 上島町消防だより

消防団指導による消火栓取扱訓練



住民避難訓練



情報伝達訓練



住民避難訓練



訓練参加者数 (単位:人)

地区名	平成20年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
弓削	1,830	1,849	2,046	1,802	1,818
生名	751	590	656	718	730
岩城	787	1,082	867	1,002	1,189
魚島	134	147	144	128	121
合計	3,502	3,668	3,713	3,650	3,858

※平成21年度は、愛媛県総合防災訓練日と重なったため訓練実施せず。

熱中症対策は、まず、予防が重要です。炎天下に外出する場合は、帽子をかぶり、スポーツドリンク等でこまめに水分補給をしましょう。また、屋外に限らず、屋内でもあつても室温が高い場合、熱中症になることがありますので、エアコン等を効率よく使用するように

予防が重要!!

熱中症は暑熱から起くる体の障害の総称で、日射病、熱けいれん、熱疲労、熱射病に分類されます。  
(表参照) 体の不調を感じたときは、すぐ日に陰の涼しい場所に移動させ、着衣をゆるめ、安静にし、薄い食塩水かスポーツドリンクを与えましょう。



涼しい場所へ



水分補給しつかりを与えましょう

過去の熱中症による救急搬送件数及び人数

	出場件数	搬送人数	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
平成23年	2件	3人	0人	0人	2人	0人	1人
平成24年	11件	11人	0人	0人	5人	2人	4人

平成25年出動件数

摘要	火 災	救 急
平成25年(5月)	2	43
平成24年(5月)	1	42
昨年比	+1	+1
平成25年累計	2	227

平成25年 5月31日現在

**平成25年度上島町総合防災訓練実施（東南海・南海地震に備えて）**  
平成25年5月26日(日)、午前7時55分から、上島町全域を対象に、平成25年度上島町総合防災訓練が実施されました。今後30年以内に60%の確率で発生すると予測されている東南海・南海地震に備えるため、上島町が実施する総合防災訓練です。各地区の集落単位で避難訓練を実施し、住民の防災意識の高揚と災害時の迅速な対応を図ることを目的としています。

訓練は、高知県沖を震源とする東南海・南海地震が発生し、上島町では震度6弱を記録したという想定です。訓練内容として、①住民避難訓練、②町職員の初動体制・参集・配備訓練、③灾害対策本部設営及び情報伝達訓練などの他に、自主防災組織による各種訓練（消防団と防災士の指導による消火栓取扱訓練・応急手当訓練）や、孤立集落への衛星携帯電話を使用しての通信訓練を行いました。今回の防災訓練では、昨年に比べ、全体参加者が208人増加し、3,858人の町民の方が参加しました。今後も「災害に強い上島町」の実現に向けて、今まで以上に町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

上島町内では、熱中症による救急搬送案が過去2年の内、平成23年に2件（3名）平成24年に11件（11名）発生しています。そのほとんどが少年や高齢者となっています。少年では、炎天下での部活動中、高齢者では屋内で冷房器具を使用しておらず室内が高温な状態であつたため、成人では高温多湿環境下での作業中に発生しています。上島町内では、幸いにも、熱中症による重症症例は発生していないませんが、熱中症は誰にでも発症する症状です。日差しが強く暑い時には、しっかりと熱中症対策をし、予防に努めましょう。

熱中症とは？

種類	原 因	症 状	応 急 手 当
日射病	・炎天下に長時間外にいたり、運動をしたりした ・多量の汗をかいたにもかかわらず、水だけを補給した ※体内に水分・塩分が著しく不足して脱水症状が起ります	・頭痛・めまい・吐き気・嘔吐 ・顔は青白く、大量の汗が出て皮膚は冷たく湿った感じ	・涼しい日陰に移動させ、衣服をゆるめ安静にさせる ・薄い食塩水かスポーツドリンクを飲ませる ・足を30cm位高くして寝かせる
熱けいれん	・体温は40度以下	・頭痛・めまい・吐き気・嘔吐 ・筋肉の痛みを伴う痙攣 ・全身痙攣はない	・涼しい日陰に移動させ、衣服をゆるめ安静にさせる ・体を冷やす ・濡れタオルを当てたり、扇風機の風をあてる。脇の下、首等を冷やすのが効果的（急激に冷やすないように注意）
熱疲労	・高温多湿の環境での作業・運動をした ・炎天下に車内に放置された子ども	・頭痛・めまい・吐き気・嘔吐 ・顔は青白く発汗あり ・体温は40度以下 ・軽度の意識障害	・涼しい日陰に移動させ、衣服をゆるめ安静にさせる ・体を冷やす ・濡れタオルを当てたり、扇風機の風をあてる。脇の下、首等を冷やすのが効果的（急激に冷やすないように注意）
熱射病	・空調の悪い部屋に長時間いた（高齢者） ・マラソン ※高温多湿の環境により、体がオーバーヒートして体温調節ができなくなつた状態	・頭痛・めまい・吐き気・嘔吐 ・顔面は紅潮し汗は出ない ・体温は40度以上 ・意識障害・痙攣 ・生命の危険もあり	・意識がしっかりしているれば薄い食塩水かスポーツドリンクを飲ませる

住宅用火災警報器の設置をお願いします。



火災・救急・救助は  
**119番**

※携帯電話からでも繋がりますが、発信場所によっては、他の消防本部に繋がる場合もあります。

上島町消防本部  
77-4118(代)